

2023年11月12日(日)第二主日礼拝

イザヤ書53章7～12節

『栄光のしもべ』

序論:

- ①ギリシャ語の「クロノス」と「カイロス」とは？
- ②53章前半で、「わたしのしもべ」はどのような者だと告げていましたか。

本論:

1. 主は自らいのちを差し出された救い主(53章7—9節)

- ①「口を開かない」とは、どのようなことを表していますか。
- ②「虐げとさばき」とは、何を暗示していましたか。
- ③「悪者ども」「富む者」とともに葬られるとは、何を意味していますか。

2. 主はみこころを成し遂げられた救い主(9—11a 節)

- ①「主のみこころ」とは、どういう意味ですか。
- ②「末長く子孫を見る」とは、何を表していますか。
- ③「その知識によって多くの人を義とし」とは、どういうことですか。

3. 主は今もとりなしをしておられる救い主(11b—12節)

- ①「それゆえ」とは、どこにかかっていますか。
- ②「多くの者たち」とは、だれのことですか。それは、どういうことを表していますか。
- ③「とりなしをする」とは、どういうことですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。